

知床ネイチャーキャンパスpresents オンライントークセッション

知床で生きる、働く

ー地域の自然と人をつなぐ活動とは？



野生生物保護管理の現場では、専門的な知識や技術はもちろん、多様な価値観を持つ人々や団体との合意形成を円滑に進めるコミュニケーション能力を持つ人材が求められています。

今回は、実際に知床の自然と人をつなぐ活動を行っている3人に、自身の経歴や仕事、暮らしについてオンライン（Zoom）でお話いただき、地域で必要なコミュニケーションについて考えます！

2021

9.9 (木) 19:00～21:00

オンライン開催（Zoomによる）

定員：50人

参加費：無料

申込先：公益財団法人知床自然大学院大学設立財団
sizendaigaku@gmail.com（専用アドレス）
氏名、学校・会社名（所属名）、連絡先を
明記してメールをお送りください。

主催：公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

★ スピーカー



村上晴花さん

北こふしリゾート広報・CSR担当
知床ゴミ拾いプロジェクト代表



秋葉圭太さん

公益財団法人知床財団公園事業
推進プロジェクトリーダー・研究員



三浦一輝さん

斜里町立知床博物館学芸員
博士（環境科学）

★ コーディネーター



敷田麻実さん

北陸先端科学技術大学院大学教授
知床世界遺産科学委員会適正利
用・エコツーリズムWG座長

★ 講師紹介 (敬称略)



コーディネーター 敷田 麻実

北陸先端科学技術大学院大学教授
知床世界遺産科学委員会適正利用・
エコツーリズムWG座長
著書に「地域資源を守って生かすエコツ
ーリズム」(編著・講談社)、「生物
文化多様性」(編著・講談社)など



スピーカー 村上 晴花

北こふしリゾート広報・CSR担当。
2017年酪農学園大学卒業。大学時代
にヒグマの調査研究を行ってきた経験
から、ヒグマの市街地侵入防止策など
を行う「クマ活」の中心メンバーとして
活躍。また漁業者や行政関係者、自
然ガイドなど幅広い人たちが参加する知
床ゴミ拾いプロジェクト代表も務める。



スピーカー 秋葉 圭太

公益財団法人知床財団公園事業推進
プロジェクトリーダー・研究員。2005
年立命館大学大学院修了後、山梨県
庁に勤務。09年より知床財団に勤
務。野生動物の保護管理や知床五湖
利用調整地区の制度運用、公園事業
係長を経て、21年より現職。知床の保
全と利用を両立する管理に携わる。



スピーカー 三浦 一輝

知床博物館学芸員。淡水魚類や両生
類、淡水二枚貝などの動物を担当。北
海道大学大学院環境科学院の修士課
程を修了後、日本学術振興会特別研
究員を経て、2019年4月より現職。
20年3月に博士(環境科学)を取
得。自身の研究に加え、地域の人たち
と協力した博物館活動に従事する。

★ 参加申し込み先

公益財団法人知床自然大学院大学設立財団
e-mail : sizendaigaku@gmail.com (専用アドレス)

参加希望者は左記アドレスに氏名、学校・会
社名(所属名)、連絡先をお送りください

★ 知床ネイチャーキャンパスとは、

野生生物の科学的保護管理が展開される世界遺産知床
地域とその周辺地域で蓄積された成果を生かし、保護管
理の専門家を育成する教育プログラムです。

知床ネイチャーキャンパスについて詳しくは
当財団のホームページをご覧ください。
<http://shiretoko-u.jp>



★ ご寄付のお願い

今回のオンライントークセッションや知床ネイチャーキャン
パスなど、当財団の事業は賛助会員や寄付者の方のご
寄付によって行われています。活動のご支援・ご協力を
どうぞよろしくお願いいたします。

オンライン寄付サイトから
お申し込みできます！



公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町28番地10

TEL : 0152-26-7770 FAX : 0152-26-7773 e-mail : sizendaigaku@wine.plala.or.jp